

美和東小学校コミュニティ・スクールだより

# 美和東っ子



令和5年度6月号（6月1日発行）  
〒740-1224

岩国市美和町佐坂241番地  
岩国市立美和東小学校

TEL 0827-95-0100 FAX 0827-95-0101



学校ホームページ URL <https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/miwahigashi-e/>

## 美和東小学校 チャレンジ目標

# 美和東小、ABC



### あたいまえのことを

tarimae



マロリン



### びっくいするくらい

ikkuri



### ちゃんとやる

hanto

## 子どもたちの成長から学ぶこと

校長 東原 孝

私は、今年度で本校着任4年目を迎えました。今の6年生が3年生の時に着任しました。これまで、本校の子どもたちは大きく確実に成長しています。校長という立場で、4年間も継続して子どもたちの成長に立ち会うことができることに、今、幸せを感じています。つい先日も6年生と一緒に修学旅行に行ってきました（裏面・HP参照）。和気あいあいとした雰囲気の中、子どもたちのちょっとしたしぐさや発言に、何度も心が和みました。今年度が始まって2ヶ月が経ち、最後の学校行事もいくつか終わってしまいましたが、子どもたちの成長を実感した場面にとてもたくさん出会うことができたように思います。

私は毎朝、学校入口に立って子どもたちの登校の様子を見守ってきました。正門のネットを開放し、しばらくするといくつもの集団が列をなして登校してきます。「おはよう！」と声をかけると、ほとんどの子どもたちが「おはようございます！」と元気に反応してくれます。なかには目を見て立ち止まってあいさつしてくれる子や、自分からあいさつしてくれる子、家での出来事や、休日のエピソードを話してくれる子、道ばたで摘んできた花をくれる子、珍しい生き物を自慢げに見せてくれる子、そして、私の姿を発見すると100mくらい遠くでも大きな声で元気にあいさつしてくれる子など、人として「当たり前」の、いや、それ以上の行動や言動が自然に身につけていることがよくわかりました。私が毎日この場所に立っていることは、子どもたちにとってごく当たり前のことだろうと思っていましたが、この3月、心温まる出来事がありました。卒業をひかえた当時の6年生たち（今の中1）が、サンドイッチパーティーに招待してくれました。そこで、ある女子児童が私に対して手紙を読んでもらったのです。「校長先生、暑い日も寒い日も、雨の日も風の日も雪の日も、私たちの登校の安全を見守ってくださってありがとうございました・・・。」という感謝の気持ちを表した内容でした。私は思わず目頭が熱くなりました。「ああ、子どもたちはいつも私たち大人のことを見ているのだ。いい加減なことにはできないな・・・。」と感じました。私たちの思いを、子どもたちはしっかり受け止めてくれていることを実感しました。

今年の学校運営の目玉は、「美しい和プロジェクト」です。美しい心をもった純粋な子どもたちが、地域やこの学び舎でたくさん育っていることに誇りと喜びを感じています。感謝です！

# 学校の様子

## 修学旅行（5月11日・12日）

今年も美和西小と合同で、6年生が修学旅行に行ってきました。好天に恵まれ、全員そろって秋吉台・下関を満喫することができました。写真の場所、どこだかりますか？

①



②



③

④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

正解は①唐戸市場 ②秋芳洞 ③関門トンネル ④秋吉台カルスト台地 ⑤宿泊先の「海峡の風」⑥下関市立考古博物館 ⑦壇の浦古戦場址 ⑧下松 SA ⑨赤間神宮 ⑩海響館

## 学校公開（5月26・27日）

フラワー大作戦や授業参観、給食試食会や救急法講習会に多数ご参加いただきました。また、引き渡し訓練へのご協力もありがとうございました。



## 数学者来校のお知らせ

6月21日（水）、有名な数学者のピーター・フランクさんが美和東小学校の子どもたちを対象に講演を行います。児童の数を超えない程度の観覧については許可をいただいておりますので、興味のある方はぜひご来校ください。時刻は9：25～10：25、会場は本校体育館です。変更があった場合はメール配信にてお知らせします。